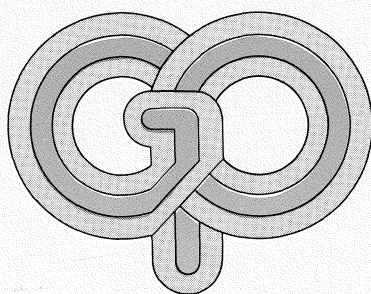


# 岐阜県の プラスチック



謹賀新年

大野理事長の新年ごあいさつ

平成元年度のプラスチック製品出荷額は2,793億円

岐阜県の発明くふう展で二社が受賞

静かなブーム、新能力開発法(教育研修事業の動向)

デザインのすすめ

組合員の工場訪問

事務局だより

技能検定合格証の伝達式のあと  
組合役員と一緒に記念撮影



# 景気の不透明感増す中で 素材革新の主役になる年

岐阜県プラスチック工業組合

理事長 大 野 繁 俊

平成も3年、10年後には21世紀に入るという意義ある年にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。組合員各位におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

新しい年を迎えて想いめぐらしますことは、最近の石油化学業界をめぐる環境の変化であります。業界に対する需要面では景気の底堅い展開を背景に支えられ、総じて堅調を維持しているものの、湾岸危機に伴うナフサ価格の急騰を受け、収益面での不安材料が大きくクローズアップされてきたことです。これに加えて人件費、物流費や償却・金利負担の増加も大きいことから、各社とも減益を余儀なくされる見込みであります。



一方、関係機関の新年経済見通しによりますと「景気の足腰は強いが湾岸危機、金利高などの要因から次第に減速して調整から後退に入り、春ごろには転換点を迎える」との厳しい見通しが出ております。このように不透明感をますます強めている今日、当面する業界の動向はオレフィンから製品にいたる価格改定交渉に帰趨するものといえ、もっとも注目されるところであります。

これまでプラスチック成形加工業界は、産業界の積極的な設備投資と個人消費の大幅な伸びに支えられた「内需拡大景気の波」に乗り、活況を呈してきました。プラスチック製品や部品は、主な需要先である自動車や家庭電化機器、通信機器などハイテク産業に広く利用されてきたからといえます。成形加工業界はこうした需要の動きに対応して多品種、小ロット化、短納期化、F A化など生産管理技術を含めた技術力の向上に努力しており、まさに樹脂材料、成形機械、成形加工の三位一体の新技術への取り組みが功を奏しているものといえます。私ども岐阜県のプラスチック成形加工業は、その業界を構成する一団体一企業として大いに意を強くしているところであります。

岐阜県のプラスチック成形加工業界は、迎えた新年も産業構造の転換、規制緩和による競争の激化、原材料の高騰、さらに労働力や人材の確保難などと、山積する悪環境にもめげずに素材革新の主役となり、軽薄短小時代のエースとして急成長を遂げていかねばなりません。どうか組合員各位の一層の努力によって業界が発展し、ひいては企業が繁栄することを祈念して、新年のごあいさつといたします。

# 年間製品出荷額2,793億円

## プラスチック業界の地位は急上昇

### 平成元年の実績

### 従業者数も着実に伸びる

平成元年の岐阜県内プラスチック製品製造業界は、内需拡大景気と素材革新の主役として好調に規模を拡大した。岐阜県がまとめた平成元年工業統計調査によると、事業所数が863カ所、従業者数は1万1,429人、製造品出荷額は2,792億6,672万円に成長し、県内の主力産業としてゆるぎない基盤を築いている。

また、プラスチック業界の生産加工能力を示す付加価値額は1,086億1,161万円で前年に比べやや減少したが、従業員1人当たりの付加価値額は、軽工業部門ではトップの950万円台を維持し、県平均の739万円を大きく上回る生産性を記録した。

### 会社組織342企業 法人化一段と進む

まとまった工業統計は最新の数字で、プラスチック業界が記録した実績を前年の実績に比べると。

事業所総数の863カ所はわずか1事業所増えたのみ。しかし、繊維、窯業、木製品など地場産業が軒並みに減少したのに対し、プラスチック加工の事業所は、精密機械、一般機械製造などと共に規模を維持した。

プラスチック業界の事業所を組織別にみると、会社組織が342、個人企業518、組合団体は当工業組合と岐栄協、健康保険組合の3組合。前年に比べると、法人化が進んで会社が14企業も増えたことが注目される。

従業者数の1万1,429人は、前年に比べて2.3%の伸び。求人難にかかわらず前年に比べ262人増えたが、各事業所の生産活動拡大に

#### 岐阜県下プラスチック業界の規模

|                         |               |
|-------------------------|---------------|
| ◎事業所数                   | 863カ所         |
| (会社法人342、組合団体3、個人518)   |               |
| ◎従業者数                   | 1万1,429人      |
| (男6,613人 女3,963人)       |               |
| (個人事業主と家族従業者853人)       |               |
| ◎製造品出荷額                 | 2,792億6,672万円 |
| (全工業出荷額に占めるウエートは5.3%)   |               |
| (業種別の順位は8位)             |               |
| ◎付加価値額                  | 1,086億1,161万円 |
| (1人当たりの付加価値生産額は950万3千円) |               |
| (岐阜県平均は739万円、前年比5.7%増)  |               |

つれて順調に従業員も増えたといえる。男女別では男6,613人、女3,963人で、このうち個人事業主と家族従業者は853人。

製造品総出荷額の2,792億6,672万円は、前年比で7.5%の増加、金額では196億円もの伸びである。岐阜県下の全工業出荷額に占めるプラスチック業界のウエートは5.3%となっ

た。プラスチック業界の業種別順位は①窯業・土石②輸送用機械③電気機械器具④一般機械⑤繊維工業⑥金属製品⑦衣服・その他の繊維製品⑧食料品一につづく。5位の繊維工業と7位の衣服・その他の繊維製品製造は同業種のため、プラスチック製品製造は8番目の地位を確保していることになる。

また、プラスチック業界の生産加工能力を示

す付加価値額は1,086億1,094万円で前年に比べやや減少したが、従業員1人当たりの付加価値額は軽工業部門ではトップの950万円台を維持し、県平均の739万円を大きく上回る生産性を記録した。

なお、全産業に対するプラスチック製品製造業の付加価値額構成比は5.2%で、前年に比べて0.2%後退した。

## 県の発明くふう展で二社が受賞

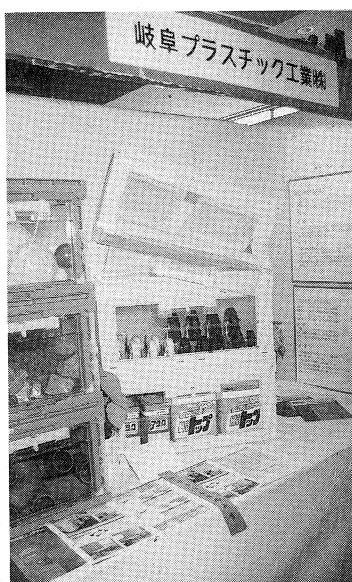
—— 岐阜プラの「コンテナ」と天龍工業の「バスシート」 ——

「'90岐阜県発明くふう展」が11月1日から4日間、岐阜市正木のマーサ21のイベントホールで開かれた。工業組合もこれに協賛したが、第一部の一般発明考案品から第五部の商標・社標まで578点も展示され、発明思想の高さが注目された。

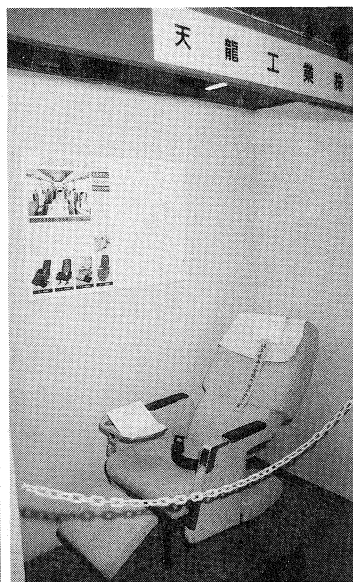
工業組合会員企業の出品は、岐阜プラスチック工業と天龍工業の二社でいずれも入賞、また協賛団体として「椅子カバーの張りつけ機」を考案した田中ビニール工業（高富町）にプラスチック工業組合理事長賞を贈った。

岐阜プラスチック工業は「コンテナの側蓋の開閉構造」を考案して取り入れた「折りたたみコンテナ」を出品し、中部通産局長賞を受賞した。流通合理化に役立つ新型コンテナで、側蓋は透明で中身が見え、扉になっているので積み上げたままでも商品が取り出せ、しかも、空箱になれば四分の一に折りたためる。

天龍工業は「都市間高速路線バス専用のシート」を出品し、岐阜県商工会議所連合会長賞を受賞した。近年、高速道路の発達で高速路線バスが注目されているが、新型バスシートは航空機のファーストクラスを思わせるゆったり感、快速感のある座席。装備も豪華でステレオ、シートヒーター、テーブル、スリッパ立て、ポケット、物掛けフックなど、いたれりつくせり。長時間旅行に疲れないことは確か。



側蓋が開閉できるコンテナ



高速路線バス専用シート

# 技能検定合格者は一級1人、二級6人

——12月の理事会の席上で大野理事長から合格証書を伝達——

平成2年度のプラスチック射出成形作業・技能検定の合格者が決まり12月12日に岐阜産業会館で開いた理事会終了後、出席した各理事が見守る中で『検定合格証書伝達式』を行った。検定合格者は一級が1人、二級が6人（他に組合員以外の企業から5人合格）で昨年に続き、一級合格者が誕生した。岐阜県下の「プラスチック射出成形作業」の技能士は

特級1人、一級9人、二級は122人となった。

伝達式は各理事が見守る中で、大野理事長が一人一人に合格証書、技能士章、技能士バッジを手渡し、今後の活躍を激励した。なお、合格者は次のみなさん。

## 【一級合格者】

▽加藤 善隆（御丸善産業）



技能検定の合格証書伝達式

## 【二級合格者】

▽山田 博司（ムトー精工㈱）

▽福本 和彦（ムトー精工㈱）

▽伊藤 直紀（大栄工業）

▽藤原 宣章（大栄工業）

▽秋山 和久（岐阜プラスチック工業㈱）

▽熊崎 信夫（岐阜プラスチック工業㈱）

## 職業能力開発促進大会開く

工業組合関係者も4人が受賞

岐阜県と岐阜県職業能力開発協会は11月30日岐阜産業会館の文化ホールで『岐阜県職業能力開発促進大会』を開き、技能検定の功労者や成績優秀者を多数表彰、職業能力開発の重要性を



盛大に開かれた促進大会

呼びかけた。次は工業組合関係の被表彰者。

＜岐阜県知事賞＞

○技能検定成績優秀者（平成2年度前期2級）

プラスチック射出成形作業 福本 和彦氏  
（ムトー精工）

＜岐阜県職業能力開発協会会長賞＞

○技能検定功労者

プラスチック成形 河本 進一氏  
（三光合成）

○技能検定成績優秀者（平成元年度後期特級）

プラスチック成形 平光 完治氏  
（技研ポリマー）

○金型製作プラスチック成形用製作作業（平成

元年度後期2級） 辻 伸晃氏  
（ムトー精工）

# 静かなブーム、新能力開発法

## ——教育研修事業の動向

新分野の開拓が求められる経営環境のなかで、従業員の能力開発が重視され、速読術をはじめとした新しい能力開発事業が軌道に乗っている。ビジネスマンが、これらをどう取り入れようとしているのか、また能力開発の各種手法の普及はどこまでいっているのかを追ってみた。

企業の従業員教育に最近新しい動きが出ている。企業を成長させるためのヒト、モノ、カネの経営リソースの中で、短期間では直接的な効果が少ないため、特に、余裕のない中小企業では軽視しがちな「ヒト」、人材力の強化こそ大切。

財務、新製品・新技術のカネ、モノとともに極めて重要な経営資源であることは間違いない。カネ、モノの面で企業間の経営の差がつきにくくなってきている現在、特に業態が激しく変わり、新規分野の開拓が求められる経営環境のなかで、これを担う従業員の能力開発は今後、残された分野として企業経営の上で大きな比重を持ってくる。

こうした状況のもとで従業員教育の新しい動きが出ているが、それは従来の講義中心、知識注入型の教育から、従業員個人の態度、行動変容を重視した教育・研修への移行である。

大企業のピラミッドの組織のなかで、団塊の世代を中心に役職ポスト不足が既に深刻化している。部課長昇進が知識偏重型のペーパ

ーテストで行われているのも大企業での一般的な傾向だが、これらの見直しの観点からも、従来の集団受講型の従業員教育から個人の能力開発、それも、従来なら「まゆつばもの」として正面からは取り上げられなかった能力開発技法に注目が集まっている。

### 潜在意識に働き掛ける方法

こうした動きを一般に従業員教育の「新能力開発」と称している。もっとも端的なケースは、潜在意識に働き掛ける暗示を使った装置の利用だ。大阪のベンチャー企業が装置を開発、現在、学生の学力向上や、主婦のダイエット、禁煙などに話題を呼んでいるが、ビジネス利用でも営業マンなど個人的なニーズから着目され、今後、企業内での利用や、この装置を使った研修教育事業も登場しようとしている。

「潜在意識に働き掛ける暗示」の実例で特に有名なのは、1965年に米国の映画館で行われた市場調査研究者が実施した実験がある。上映フィルムに5秒毎に、「お腹がすいた？それならポップコーンを食べなさい」、「のどが乾いたらコーラを飲みなさい」といった何分の1秒かのメッセージを挿入した。これによって、売店でのポップコーンとコーラの売り上げは飛躍的に伸びたという。

最近開発された装置はテレビに接続すると、普通の番組やテレビゲームなどの画面や音楽に混じって「努力すれば必ず成績が上がる」

などのメッセージがテロップとささやき声で流れる仕組み。テロップは3秒間に1回。60分の1秒とカメラのシャッタースピード並で瞬間に映るだけで目には留まらず、ささやき声も低周波数を使い、聞き取れないが、メッセージ内容は見ている人の潜在意識を刺激し、何度も繰り返すうちに蓄積されて自己暗示に掛かるという。

こうした潜在意識への働き掛けを使った能力開発のカセットテープやビデオも商品化されている。また、最近話題の速読術（スーパーラーニング）や $\alpha$ 波利用の“脳力開発”もこの流れの一環だ。

### 中国流の気功法で活性化

一方、呼吸や体操など身体を動かすことによって、人間の心、体、脳を活性化させる中国流の能力開発法として最近とくに注目されているものに気功法がある。気功法自身はさまざまな流派があり、日本でも学界、協会のほか個人で教室を開いたりしているものはかなりの数にのぼっている。こうしたなかで、企業で健康法や社員の能力開発として気功法のクラブを設けるなどの動きも活発になっている。

また、年配の経営者層の間で、とくに、関心が高く、ある流通業コンサルタント企業では、コンサルタント自身のストレス解消、クライアントに対する説得、指導能力の向上の狙いととともに、中小企業経営者の健康管理アドバイスや話題の一環として気功法の講習やセミナーを計画している例もある。ヨガ、太極拳などと同様、気功法は単にフィジカルな面からの健康法ではなく、呼吸法を基礎とした「調心」つまり、メンタルな面に重点を置いており、ストレス社会のなかでその関心は高い。

同様の流れとして、個人の潜在意識に働き掛け、自らのヤル気を刺激する手法にはNM法（中山正和氏）や、その流れを組むIC（イメージコントロール）法（保坂栄之介氏）などがある。IC法はリラックスした状態で成功のイメージを思い浮かべ、個人の潜在能力を引き出すといったやり方で、企業の合宿研修のカリキュラムの一環にかなり取り入れられている。

### 個人の能力を引き出すのがポイント

こうした新能力開発の流れは、既存の社員研修にも大きく影響し始めている。たとえば小集団活動だ。QC（品質管理）サークルを中心とした企業内の小集団活動は、日本ではオイルショック後、製品品質の向上、ロスの低減などをテーマに製造業の現場で広範に広がり、「社員の自主制に基づく改善」といった美談を生んだ。これは現在、製造現場から、銀行や流通業、サービス業などに普及し、話題はサービス業での小集団活動となっている。

しかし、一方で、QCサークルのカゲの部分も多くなっている。活動がマンネリ化したり、大会や発表会のための活動に陥った結果、とりわけリーダー層でQCサークルにまつわる悩みが増えている。これらを乗り越えるための新しい研修として、能力開発コンサルタントの伊東義高氏はアップル法など遊びや楽しみを混じえた社員研修コンサルティングを行っている。

伊東氏は「いかに多くの知識を社員に学ばせるかといった従来の従業員教育は限界にきている。知識でなく態度や、行動の変化につなげる社員研修が求められており、ビジネスマンの能力開発分野には今後、個人の能力を引き出すための新しい傾向が出てくるだろう」と語っている。

## 「金型製作の1・2級」 「射出成形の特級」

「プラスチック成形用金型製作作業」の1・2級技能検定が、平成3年の1～2月に行われる。また、予定されていた「特級・プラスチック成形」の技能検定は受験希望者がなかった。

「金型製作」の受験者は、1級は学科試験が1人、2級は8人で実技・学科試験が6人、学科だけが2人受ける。実技試験は平成3年1月13日揖斐郡大野町にある岐阜職業訓練短期大学校で行われる。学科試験は1・2級とも2月3日（日曜日）岐阜大学教育学部で行われ、合格者発表は3月29日発行の県公報に掲載し、合格者にも直接通知される。

実技試験問題は、12月3日に県職業能力開発協会から公表されたが、1級は試験時間4時間30分で、プラスチック成形用金型として必要な作業要素（テーパ加工、R加工、溝加工等）を盛込んだ課題を立フライス盤と手加工で製作。

また、2級はプラスチック成形用金型として必要な作業要素（R加工、溝加工等）を盛り込んだ課題を立フライス盤と手加工により製作する。試験時間は4時間である。

なお、この金型製作はプラスチック工業組合

が、岐阜県金型工業組合の協力を得て、受け付け事務をはじめ検定業務の取りまとめを行っている。

### 検定に先立ち予備講習会を開く

工業組合は「プラスチック成形用金型製作作業」の技能検定に先立ち、12月15日、揖斐郡大野町にある岐阜職業訓練短期大学校で「予備講習会」を開催した。

講習内容は①実技試験全般についての説明、受験時に注意すべき要点②受験者自身の手による機械の試し運転などで、組合員企業から受験者5人が参加した。

とくに試し運転では、受講者が切削材を持ち込み、立てフライス盤の操作を練習した。

### 長屋さんが米国で最優秀賞を受賞

さる10月、米国で開かれた「第八回タグメソット・シンポジウム」で、岐阜県工業技術センターの長屋喜八専門研究員が研究論文を発表し、日本人で初めての最優秀賞を受賞した。

研究内容はタグメソット（実験計画法）を用い効率的な寸法精度、高品質の製品ができる「セラミックの射出成形技術—ジルコニアの成形性評価」を確立したもので、長屋さんを中心とする8人の研究員で完成した。

## 三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

**NOVAMID**  
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

**NOVAREX®**  
ノバレックス

PBT樹脂

**NOVADUR**  
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン **NOVATEC**

高圧ポリエチレン

**NOVATEC-L**



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル  
電話 03(283)6111(大代表) (千100)



## ○セラミック展にシーシーアイ○

「ニューセラミックフェア'90」がさる11月1日から3日間、美濃焼センターで開かれ、ニューセラミック関連の22社と国、県、市など8試験研究機関が新しく研究開発した製品や、試作品を展示（写真下）した。



工業組合関連ではシーシーアイ㈱が出品参加した。展示した製品は耐久性を飛躍的に向上させた「セラミックス・スプレーノズル」寸法精度0.2%以内という「セラミックススケール」金属に比べ軽量化した「ケブラーワイヤー」や「コントロールケーブル」など、同社が誇る新開発商品を展示した。

## ○リスパックに全自動物流基地○

岐阜プラダグループのリスパックは、このほど犬山市羽黒宮浦にある軽量食品容器の成形工場

に「物流センター」を完成した。センターの建物は用地6,600平方mに、高さ30m（10階建てのビルに相当）の大きさ。フルオートメーションの自動ラック倉庫で、入庫から出庫まですべてコンピュータで制御する。在庫能力は70cm四方の段ボールケースで約10万個も処理できるという。これで同社の即納体制は万全となった。総工費は約23億円。

## ○コダマ樹脂が相次ぎ設備増強○

コダマ樹脂工業は、工業薬品向け特殊容器や産業資材用容器の需要増加に対応し、栃木工場と横井工場を相次いで設備の増強を行っている。栃木工場（栃木県那須郡那須町）では、容量2,000ℓ級の大型ブロー成形機1基を導入、建築用トイレ部品やフォークリフト用パレットなど産業資材関係の生産能力を大幅にアップさせる。

一方、横井工場（神戸町）では、主力の樹脂ドラム専用ライン1基を導入、設置する。同社は消防法改正により、工業用薬品など危険物の収納、運搬に樹脂ドラムが認められ、一昨年から樹脂ドラムの本格生産に乗り出していた。その後も工業用薬品向け容器の需要が増加していることから、樹脂ドラム専用の生産ラインを増設するものである。

**TOSHIBA**

**東芝機械株式会社**

本 社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号

化工機課 TEL <052> 561-8341

## デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

### 高まる環境問題とデザイン

フロンガスによるオゾン層の破壊がもたらす生態への影響、炭酸ガスなど温室効果気体発生による地球の温暖化からの海面上昇、商業伐採・焼き畑農業で破壊される熱帯雨林の減少や排ガス原因の酸性雨による森林破壊からの砂漠化、有害化学物質の流出による海洋汚染、どれをとっても深刻な問題であることに違いない。

県内のプラスチック業界においても、これら環境問題のクローズアップから各種包装材料や製品の廃棄物処理に関してはこれまでも十分考えて来た事と思うが、紙やガラス、金属業界に比べ、リサイクルや焼却においての問題点も多く、その対応が遅れている。

デザイン開発の立場においても、今後の新製品開発戦略の中において、こうした問題を無視してはいけな。なかでも塩化ビニール（PVC）製品は、焼却すると塩化水素・カドミウム・鉛などの有害物質やフロンガスを発生させるとして、各国でやり玉にあげられており、環境に比較的やさしいとされるポリエチレン（PE）製品に移行させるばかりでなく、産業イメージをカバーする必要もあろう。

そのため、単にコスト面ばかりでなく最終処理システムを考えた材料の選択と設計（デザイン）が大きな判断材料になって来る。

これまで世界の文化・経済の発展に大きく貢献して来たプラスチック産業も、このような状況下では回収・リサイクルシステムの構築が、将来の大きなカギを握っているとも言える。

プラスチック製品における回収・リサイクルの大きな問題点として、消費者の分別収集が不可能に近いことやその処理コストが高い事が挙げられるが、埋立てや焼却がさらに環境破壊につながるとして敬遠されることから、リサイクルシステムはなんらかの形で実施されよう。

ともあれ、欧米諸国の具体的対応策の中にはイタリアの塩ビ製品製造全面禁止やプラスチック製品への10%売上税、西ドイツのPETボトル容器への強制デポジット実施、コカ・コーラのPETボトル使用中止。そしてアメリカでは、樹脂の種類を示すコード規制にはじまりポリスチレン製食品容器の使用禁止、個体塩ビ食品容器の使用禁止、ポリ製ショッピングバックの使用禁止、使い捨てオムツの使用禁止など、その他スイス、デンマーク、オーストリアを含めきびしい規制が実施され、ますます環境問題はクローズアップされるようである。

（岐阜県工業技術センター 技術振興部）

# 出光

## の石油化学製品

ポリスチレン  
スチレン系耐熱樹脂  
ポリカーボネート  
GFPET

ポリプロピレン  
高密度ポリエチレン  
直鎖状低密度ポリエチレン  
カルプ®



### 出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-9361(代)  
名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号 日土地名古屋ビル5F 〒460 ☎ 052-204-6051~3

## 高性能機を導入し精密成形めざす

(有) 丸 善 産 業

新春の工場訪問は技能検定の一級に見事合格した加藤善隆さんの父親が経営する御丸善産業（加藤善彦社長、各務原市前渡西町1129-2）を訪問した。工場は本格的な建設工事が始まっている木曽川右岸流域下水道の現場と、自衛隊の飛行場に挟まれた前渡西町の堤内地。

この前渡といえば、昔からの絹織物産地。丸善産業も前身は織物工場であった。善隆さんの父親・善彦社長が昭和29年に中古織機を買い入れ、創業したのが経営の始まり。絹地、着尺、ウール服地と時代のニーズを先取りして、一時は好調な時もあったという。

## 織物工場から成形工場へと変身

進取の気性が強い善彦社長は、実弟の加藤裕昭さん（現在は加藤合成樹脂工業所を経営）と共にプラスチックの射出成形と取り組んだ。昭和48年、75トンをも初めに150トン成形機が入り、織物工場は成形工場へと変身した。当時は織物

産業がまだまだ盛んなころ。その思い切りの良さに感心され、一方では笑われたそうです。

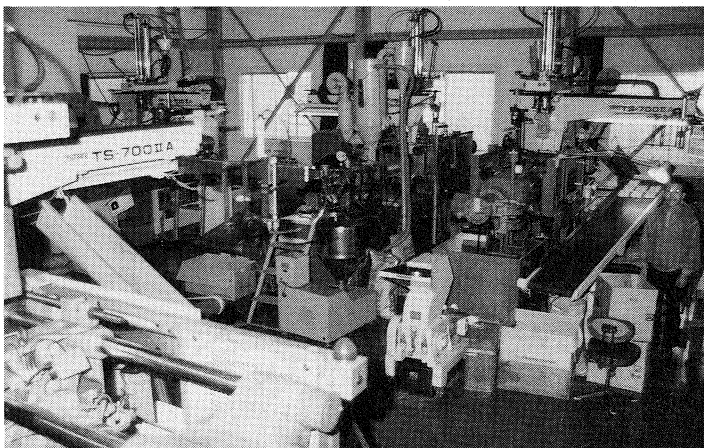
## 後継者を日精樹脂へ出向させる

今年で22年、この間「納品後に倒産で未収」になったり「苦心して成形した部品が返品」をくらったり、さらに受注開拓に「親企業回り」もしたという。苦い経験を生かし、取り組んだ仕事は自動車部品、計器部品、電子機器部品、それにCDカーオーディオの部品で、善彦社長は「他社のやらない、難しくて精密度の高い成形を中心に手がけてきた」と話す。

ムトー精工を通じ、ソニーの電子部品を手がけるようになってからの経営は順調そのもの。そのはず学卒後の長男・善隆さんが工場経営に参画したからである。善彦社長が真っ先にやった後継者教育は日精樹脂工業へ出向（製造に1年、営業技術に2年）させたこと。昔なら武者修業といったところで、昭和58年からは家業に専念、親子二人三脚の経営が始まった。

元織物工場も増改築を重ねてすっかり成形工

場らしくなった。成形機は  
もちろん日精の最新型イン  
ジェクションばかり5基。  
昼夜、自動運転を続け、業  
績は順調そのもの。それに  
後継者の1級技能検定合格  
の朗報が加わり、工場は小  
規模経営ながら順風満帆と  
いう。残るは「善隆の嫁探  
し。これが一番難しいかも  
……」と、善彦社長は顔を  
ほころばす。



日精の最新型インジェクション5基が自動運転を続ける

## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □あけましておめでとうございます□

平成も3年、21世紀へあと10年という意義ある年を迎えました。この新年、プラスチック加工業界にとっては、どのような経済環境が待ち構えているのでしょうか。

迎えた新年もプラスチック業界が、さらには組合員企業の皆さんがますます発展、成長される年でありますように…。事務局としまでも迎えた新年を一つの節目として、新たな気持ちでお手伝いさせていただきます。

### □気になるのは、新年の景気の動向□

経済調査機関がまとめた新年の景気は「景気の足腰は強いが、湾岸危機の長期化、金利高などの要因から次第に減速し、調整から後退に入り、春ごろから転換期を迎える」という極めて不透明な見通しが出ています。

さらに中小企業にとっては、深刻化する人不足、構造上からくる中小製造業の衰退感、利益無き繁忙…などと、あげれば不安感・焦燥感はきりがありません。迎えた新年こそ、悪循環を断ち切る年にしたいものです。

## 表彰状

岐阜県プラスチック工業組合殿  
貴団体は中小企業による人事  
労務管理の改善・福利厚生  
充実のために積極的取り組み  
その功績が顕著であると認めま  
す。よって平成二年度中小企業  
活力ある職場づくり推進期  
間にあたり表彰します。  
平成二年十一月二日  
岐阜県中小企業振興委員会  
会長 坂崎重雄

中小企業集団連合会から  
組合が表彰されました

### □初行事、25日に新年懇親会を開催□

当工業組合は新年の初行事として、1月25日（金曜日）午後5時30分から岐阜市日の出町の岐山会館で「新年懇親会」を開催します。文書で開催案内を送りましたが、スケジュールを調整、一人でも多く参加され、交流・親睦に役立ててください。

## 岐阜県のプラスチック 1991 97号

平成3年1月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号

（岐阜産業会館4階）

電話（0582）72-7173

FAX（0582）76-1525

## 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 青木 隆二

ポリエチレン

**スミカセン®**

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

**エバテート®**

ポリプロピレン

**住友ノーブレン®**

ポリスチレン樹脂

**エスブライト**

塩化ビニル樹脂

**スミリット®**

メタクリルシート

**スミペックス®**

メタクリル樹脂

**スミペックス-B®**

高密度ポリエチレン

**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー

**住友TPE**

合成ゴムSBR

**住友SBR**

合成ゴムEPR

**エスプレン®**

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

**スミグラフト®**



# 住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号（興銀ビル）

電話 <052> 201-7571



あけましておめでとうございます

今年もよろしくお願いいたします

岐阜県プラスチック工業組合

役員一同

株式会社

東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野 繁 俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎282-4  
TEL <0582> 46-1313 (代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

ムトー精工株式会社

代表取締役 武藤 昭 三

本社工場 各務原市鵜沼川崎町 1-60-1  
TEL <0583> 71-1100 (代)

コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役会長 児 玉 庄 一

岐阜県安八郡神戸町末守 3 7 7 - 1  
TEL <058427> 4 1 4 1 番 (代)

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大 松 利 幸

本社 岐阜市神田町 9 丁目 25 (大岐阜ビル 6 F)  
TEL <0582> 65-2233 (代)

ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納 土 栄 一 郎

本社・工場 岐阜市前一色 3 丁目 5 番 16 号  
TEL <0582> 45-5528 (代) 〒500  
東京営業所 東京都中央区湊 3-16-8  
磯部ビル 2 F  
TEL <03> 551-6300 〒104

バス・航空機・車輦・船舶用各種座席、航空機部品  
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

代表取締役 福 西 紀 雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町 4 丁目 1  
TEL <0583> 82-4111 (代)

大垣プラスチック  
工業株式会社

代表取締役会長 日 比 正 隆

本 社 工 場 大垣市大島町 2 丁目 394 番地  
TEL<0584>81-1347(代)  
名古屋営業所 名古屋市東区代官町 2 4  
TEL<052>932-3945(代)

合成樹脂原料製造販売  
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉 田 博 司

本社 岐阜県美濃市極楽寺改田1451-1  
TEL <0575> 33-1888

三 光 合 成 株 式 会 社

岐阜工場

工場長 奥 村 三 七 太

本 社 富山工場 富山県西砺波郡福光町遊部800番地  
TEL<0763>52-2135(代)  
岐阜工場 岐阜県安八郡安八町森部 2454-1  
TEL<058464>代表 3388番

日 本 工 芸 株 式 会 社

代表取締役 加 藤 法 康

関市西田原 415  
TEL <0575> 22-0328

有 限 会 社 清 水 樹 脂

代表取締役 清 水 昭 市

美濃市乙狩 1 0 - 2  
TEL <0575> 37 - 2114

岐 東 化 成 株 式 会 社

取締役 佐 藤 勇 雄

各務原市蘇原東島町 2 丁目 108  
TEL<0583>83-2421

岐阜技研ポリマー  
株式会社

代表取締役 篠 田 哲

岐阜市岩地 3 - 7 - 1 5  
TEL<0582>46-2541

関 化 成 工 業 有 限 会 社

代表取締役 林 光 夫

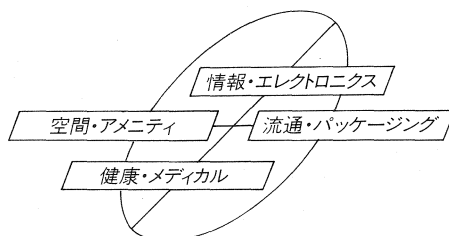
本社 関市東町 4 - 3 - 17  
TEL<0575>22-1545(代)

工場 関市ひかり町  
TEL<0575>22-4904

# ShinEtsu

## Value-Tech for LIFE

確かな技術で、大きな価値を



信越ポリマーは産業、そして生活の場に“価値あるカタチ”をお届けするため、的確なニーズの把握と新しい技術開発への挑戦を続けています。“価値ある製品づくり”を通じて、豊かさを追い求める社会の要請に、タイムリーにお応えしていきます。

### 信越ポリマー株式会社

名古屋支店

〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル

Tel. 052-581-4231

# ShinEtsu 信越PVC

生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC



信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23 (名古屋三井ビル東館)  
☎ (052) 581-0651

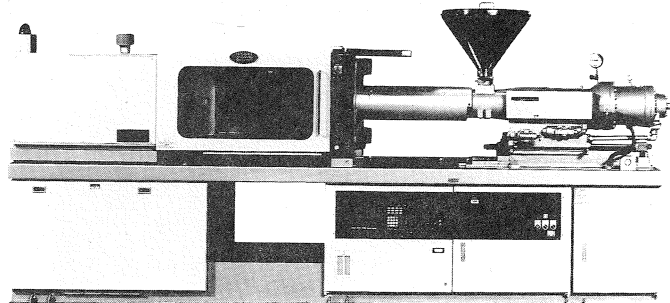
# 射出成形機の新たな到達点「FE」。 「FS」の卓越した基本思想を継承し登場。

## FE

- コンパクト設計
- FA化の推進
- 高剛性・高効率

FEシリーズ

- FE80S ●FE120S ●FE160S
- FE210S ●FE260S ●FE360S
- FE460S



### NISSEI

### 日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所／岐阜県岐阜市西部寺屋敷3-4番ビルF ☎0582-72-5952

★名古屋営業所／名古屋市千種区内山1-5-28第2川島ビルF ☎052-732-0261代

岡崎出張所／愛知県岡崎市上六名4-1-3三剛ビルF ☎0564-52-1430

三重出張所／三重県津市神戸横田203-4 ☎0592-24-0716

●本社・工場・技術研究所 千389-06長野県坂城町南条2110 ☎0268-82-3000(大代表)

●東京事務所 ●テクニカルセンター／本社・相模原・岩槻・大阪・静岡・名古屋

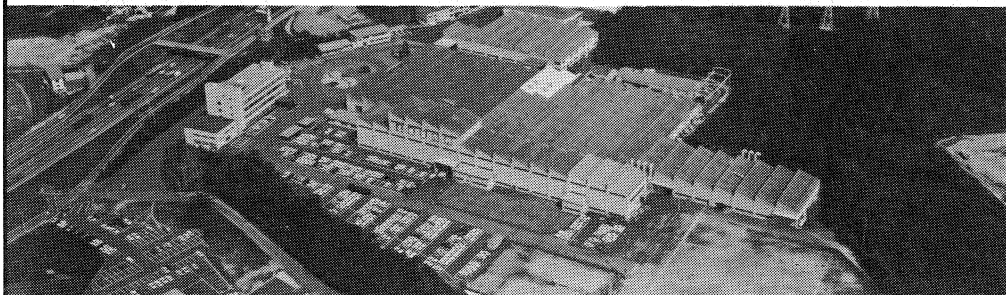
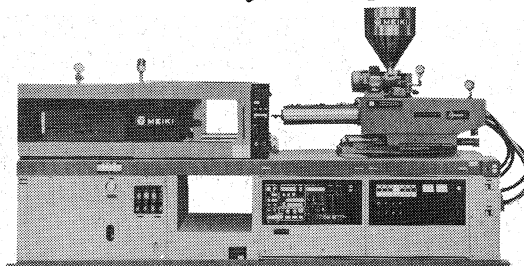
●営業所／全国10ヶ所 ●出張所／全国24ヶ所 ●海外サービスステーション／26ヶ所

## 次代を示す先端技術「FEシリーズ」

世界のベストセラー「FS」は、精密安定を基本理念としながら、その高品質、高精度、耐久性、省エネ、優れた操作性といったあらゆる面において、皆様から高い評価をいただきました。今回ラインナップした「FEシリーズ」は、この「FS」の卓越した基本思想を継承し、さらに発展。コンパクト設計による省スペース化、スペーサーを必要しないため、金型交換のFA化を一層推進、さらに型締剛性の向上による長期安定成形を実現しました。つねに「お客様の利益を考えながら、高付加価値成形を提案する」No.1メーカー、NISSEIならではの真価です。

# MEIKI の理想は名機です

プラスチック射出成形機の  
専業メーカーとして、型締力35  
トンの超小型精密機から  
12,000トンのジャンボダイナに  
至るまで、プラスチック射出成形  
機一筋にかける情熱は、各種の  
名機を業界へ送り出しています。



株式會社

## 名機製作所

本社・工場

愛知県大府市北崎町大根2 ☎0562>48-2111



UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

**JSR NF94**  
**JSR NC100**

**日本合成ゴム株式会社** 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231



**活きてる素材。**  
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂/板状品

**アクリライト**<sup>®</sup>

メタクリル樹脂/射出成形材料

**アクリペット**<sup>®</sup>

ABS樹脂

**ダイヤペット**<sup>®</sup> **ABS**

**三菱レイヨン**

東京(272)4321/大阪(202)2241/名古屋(561)6711

いろいろ組み合わせて グルメ満足

# グルメセット

個食サイズの惣菜がますます増えています。4アイテムで20種以上の組み合わせを可能にした、新しいタイプの個食用シリーズグルメセットです。  
セット組み販売により、売り場をさらに大きく展開できる個性が魅力です。



 **リスパック株式会社**

## 岐阜プラスチック工業株式会社

- 本社:岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
- 生産本部:各務原市前渡東町4丁目222番地

## 岐阜プラスチックグループ

- |            |           |                 |
|------------|-----------|-----------------|
| ● リス興業(株)  | ● 東北リス(株) | ● 四国リス(株)       |
| ● リスパック(株) | ● 東京リス(株) | ● 九州リス(株)       |
| ● リス(株)    | ● 大阪リス(株) | ● リスエンジニアリング(株) |